

令和3年度事業計画(案)

【事業方針】

令和3年3月30日付け文化庁文化審議会世界文化遺産部会の第1次答申に、暫定一覧表見直しが明記され、ここ1～2年が正念場を迎えます。松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」での世界遺産登録を目指すため、市民に対し、登録の機運を高める事業や国内への情報発信事業の一層の取組みを、強化期間を設けて取組みます。

① 市内町会等のポスター掲出 (★新規事業)

- ア 目的 町内公民館等身近な場所にポスターを掲出し、多くの市民に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録について興味・関心を図るものです。
- イ 日程 令和3年7月以降
- ウ 内容 町会等及び公共施設の約600カ所に、ポスターを配布し、掲出するものです。

② 公式ホームページでの情報発信

- ア 目的 若者を中心に、より多くの人々がホームページを閲覧し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録へ向けた取り組みを知ってもらうことを目指します。
- イ 日程 通年
- ウ 内容
- (ア) 松本城・旧開智学校 絵画コンクール写生大会、展示会作品の掲載
実行委員会ホームページに、過去の松本城・旧開智学校 絵画コンクール写生大会、展示会作品を掲載します。
 - (イ) 当ホームページの「スケッチ」及び「Instagram」のさらなる活用
現在の当実行委員会ホームページのスケッチ及びInstagramに、実行委員会の取り組みや松本城や世界遺産に関する写真や文章を掲載します。

③ 実行委員会会員との連携事業

- ア 目的 実行委員会会員と共同で普及啓発グッズ(ノベルティ)を制作することを通して、会員の世界遺産や松本城への理解を深めるものです。また、普及啓発グッズの配布を通して、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録への周知啓発を図るものです。
- イ 日程 令和3年7月以降
- ウ 内容 会員企業等と連携して普及啓発グッズを作成し、市内の小学校等で配

布します。

過去実績：平成30年 信濃毎日新聞社

令和 元年 JR東日本株式会社

④ ★パネル展示による普及啓発

ア 目的 イベント会場に世界遺産周知用パネルを展示し、日頃、松本城、国宝5城や世界遺産について、興味・関心が少ない方へ周知啓発を図るものです。

イ 日程 随時

ウ 内容 市内のイベント開催時にあわせて、松本城、国宝5城や世界遺産に関するパネルを展示するものです。令和3年度は、6月に開催される「信州・まつもと大歌舞伎」、10月「松本マラソン」等のイベントで展示するものです。

⑤ ★若者を対象としたオンライン学習会

ア 目的 これまで取組みが少なかった若年層（今回は大学生）に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に関する興味を高めるものです。

イ 日程 年1～2回程度

ウ 内容 信州大学主催の寄付講座（オンライン）にて、信州大学の学生を対象に松本城・国宝5城や世界遺産に関する情報提供します。

⑥ 松本城・旧開智学校 絵画コンクール写生大会、展示会

ア 目的 松本城・旧開智学校の写生を通じて、小中学生が松本城・旧開智学校への興味関心を深めるためのものです。

イ 日程 令和3年9月

ウ 内容 小中学生を対象に松本城と旧開智学校の写生大会を開催し、市内百貨店で優秀作品を表彰及び展示を行います。

【第1次強化期間】

⑦ ～国宝5城を世界遺産に～出張学習会

ア 目的 当実行委員会の会員に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録への理解を深めるため、企業や団体に出向いて学習会を開催するものです。

イ 日程 令和3年11月～（随時）

ウ 内容 国宝5城や世界遺産に関する講座を開設し、座学及び松本城天守の見学会を実施します。

⑧ ～国宝5城を世界遺産に～松本城検定クイズ

ア 目的 市内小学校へ出向き、松本城・国宝5城や世界遺産に関するクイズを出題することで、松本城・国宝5城や世界遺産への理解を深めてもらうものです。

イ 日程 令和3年11月

ウ 内容 松本城研究専門員を講師に、市内の小学校高学年を対象として、松本城・国宝5城や世界遺産についてのクイズ(全25問)を出題しながら、説明を行います。最後に、博士証や啓発グッズを配布し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録への興味・関心を高めます。

⑨ ★「(仮)松本城の日」を決めるコンテスト

ア 目的 多くの市民に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録について興味・関心を図るため、「(仮)松本城の日」や「(仮)松本城WEEK」などを制定し、市民のさらなる関心を高めるものです。

イ 日程 9月～11月 募集
11月～12月 審査
令和4年2月 発表

ウ 内容 市民から「松本城の日」の日付とその理由などを募集し、審査又は投票などにて決定します。令和4年2月の市民向けシンポジウムにて結果を発表します。

⑩ ～国宝5城を世界遺産に～35地区普及啓発事業

ア 目的 各地区に出向き、最新の松本城の歴史、国宝5城の現状や世界遺産の現状を説明し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向け理解を深め、一層の機運の醸成を図るものです。

イ 日程 令和3年11月以降

ウ 内容 市内35地区の市民を対象に、地区公民館との連携し、松本城や国宝5城に関する座学及び松本城天守の見学を実施するものです。

⑫ 3市市民交流事業

ア 目的 3市市民による合同で、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」での世界遺産登録に関する普及啓発活動の実施に向け、交流及び先進事例を学ぶ勉強会を開催するものです。

イ 日程 令和3年11月頃(松江市開催)

ウ 内容 松本市・犬山市・松江市の3市民が交流し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向け、意見交換会や勉強会を実

施します。また、勉強会の講師として世界遺産に登録された市民団体を招聘します。

- エ 参加者 (松本市) 実行委員会役員等 (2～3名)
(松江市) 松江城を守る会
(犬山市) 観光、城の民間関係者
講師：世界遺産石見銀山遺跡の保存管理に係る NPO 法人代表

⑬ ★長野県内への情報発信 (SBC信越放送ラジオ「もっとまつもと！」出演)

- ア 目的 身近なラジオというメディアを通して、県内へ情報発信するものです。
イ 日程 月1回程度
ウ 内容 SBC信越放送ラジオ「もっとまつもと！」に出演し、松本城・国宝5城や世界遺産の現状や松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向けた松本市の取組みを発信します。

⑭ 松本城親子探検ツアー「国宝5城特別編」

- ア 目的 親子で松本城内を探検・見学することで、子どもや子育て世代の方に松本城や他の城に関する知見や愛着を深めてもらうものです。
イ 日程 令和3年11月～12月 (年1～2回)
ウ 内容 市内の親子15組約30名を対象に、松本城の七不思議に関する問題を解きながら松本城天守や城内を巡ります。また、現存する5つの国宝天守とも比較しながら、松本城の魅力を伝えます。

⑮ 「お城 EXPO in 横浜 2021」国宝5城のPR活動

- ア 目的 毎年横浜で開催されるお城 EXPO において、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向けたPR活動を行い、全国から来訪する参加者等に普及啓発を行うものです。
イ 日程 令和3年12月末
ウ 内容 市観光プロモーション課等の協力を得て、「近世城郭の天守群」チラシや実行委員会普及啓発グッズ等配布するものです。

【第2次強化期間】

⑯ 令和3年度市民向けシンポジウムの開催

- ア 目的 長野県民及び市民に対し、広く松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に関する周知啓発を図るため著名人を招いてシンポジウムを開催するものです。
イ 日程 令和4年2月
ウ 内容 松本市に著名人又は専門家を呼び、芸術館主ホールにて、城や世界遺産に関するシンポジウム等を開催するものです。

エ その他 シンポジウムの開催に合わせて「(仮)松本城の日」の結果発表を行います。

⑰ ★「国宝松本城を世界遺産に」実行委員会設立20周年記念書籍『(仮)松本城のすべて』発刊

ア 目的 実行委員会の活動や最新の松本城の研究成果を紹介する冊子を発刊し、市民はもとより全国の城好きの方に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録について周知啓発を図るものです。

イ 日程 令和4年2月頃発刊予定

ウ 内容 実行委員会のこれまでの取り組みや松本城の歴史や最新の考古学成果を盛り込んだ冊子『(仮)松本城のすべて』を、松本城研究専門員の協力を得て発刊するものです。なお、この書籍は、松本市が松本城に関して公式に出版する書籍としては、約30年ぶりとなります。

⑱ 「国宝松本城を世界遺産に」シンポジウム

松本城の世界遺産登録に向け、シンポジウムを開催します。

ア 期日 令和3年 4月24日(土) 13:30~16:00

イ 場所 まつもと市民芸術館 小ホール

ウ 内容

第Ⅰ部 講演会：「松本城の世界遺産登録に向けて」

講師：毛利 和雄 氏（フリージャーナリスト）

第Ⅱ部 鼎談：「歴史を活かしたまちづくり～松本城と世界遺産～」

鼎談者：毛利 和雄 氏（フリージャーナリスト）

鈴木 ともこ 氏（松本市観光大使）

臥雲 義尚 松本市長

（「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会会長）

⑲ 実行委員会会員との連携事業

実行委員会と同会員と連携し、普及啓発グッズ等（ノベルティ）を作成します。

配布することにより、実行委員会活動や世界遺産への興味・関心を高めるものです。

ア 連携会員 アルピコホールディングス株式会社（アルピコ交通）

イ ノベルティ エコバック

ウ 作成数 1,500個（Mサイズ、Lサイズ 2種類）

※⑱及び⑲については、新型コロナウイルス感染状況を考慮して、令和3年度へ繰り越した。

